



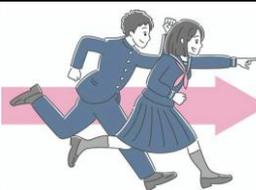
Kaji Junior high school times

梶中学校通信

—JUMP—

飛翔

発行：大阪府守口市立梶中学校
校長 丸山 宗久
06-6902-0813 06-6907-2669
〒570-0015大阪府守口市梶町4-28-5



6.10(火) 学校公開&進路説明会

～次年度からの進路を照準に～



→標記日程にて、第三学年保護者対象の「学校公開」及び「進路説明会」を実施致しました。「学校公開」においては、今学期二回目となります。前回同様、保護者対象の公開だからといって特段奇を衒わず、文字通り「普段着」の梶中学校及び梶中生の「生」の姿を参観頂きました。特に第三学年になってからの授業の雰囲気に関心が高かった様でした。

【進路説明に保護者も真剣な眼差し】→進路説明会においては、昨年度より大阪府立学校の出願がオンライン出願となった事を始め、ここ数年凡ゆる改革が推進されていくものと思われま。とりわけ今年度初めて第三学年のお子様を持つ保護者にとっては生徒共々にチャレンジの年であり、又、それ以外の保護者にとっても、生徒自身は「初体験」である事には変わりありません。資料を目の前に、進路担当の説明を聞きながら忙しくペンを走らせ、メモされる姿がとても印象的に写りました。



6.11(水) 第三学年：実力テスト

～今年度初の実力テスト～

→標記日程で今年度初となる実力テストに臨みました。修学旅行の余韻が残っている時期ではありましたが、第三学年生徒達は自分自身の進路獲得も意識し、各々の生徒が前向きに準備に取り組んだ上で当日を迎えました。

【自分の学力を客観的に把握】→実力テストは定期考査の様に予め範囲が示される訳ではありません。その意味で実力テストは実践的と言えます。客観的に自身の学力の程度・位置等情報が把握でき、更にその情報から自分がやるべき事が確認出来ます。受験シーズンのスタートはここからです。



6.12(木) 初任者：研究授業

～今年度二回目の初任者研究授業～

→標記日程で、初任者研究授業を実施しました。前回は授業観察であり、研究授業とは若干異なりますが、当該教員にとっては双方共同程度の重みを実感しており、事実上二回目の研究授業と言って良いでしょう。

【今回も壁々と授業を展開】→守口市教育委員会から担当指導主事及び樟風中学校から初任者担当教員が来校。当該教員(理科)の研究授業を詳細に観察しました。又本校教員も多数の研究授業参観に来室(理科室)。多くの教員や関係者が見守る中の研究授業となりました。授業後指導主事及び初任者指導教員より専門的な指導。次回に備えました。





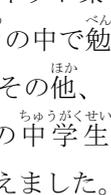
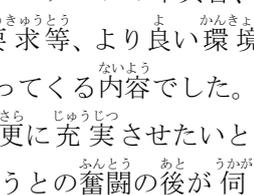
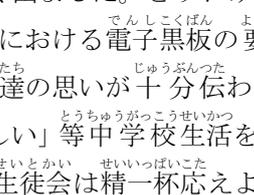
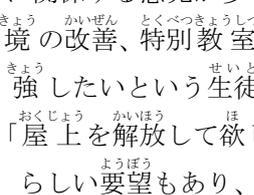
# 6.27(金) 梶中学校：生徒総会

## ～生徒の力で学校を変えていく～



→標記日程において、今年度「梶中学校：生徒総会」を開催致しました。中学校における自治という意味において、生徒総会はその最たるものです。生徒会が中心となり、評議員と連携して全校生徒から意見を収集し、生徒総会の場で各担当より答弁を受け成立させていくシステムは社会のシステムの縮小版と言えます。

**【多方面より生徒自身の考えや意見】**→今年度においても実に様々な方面より意見が出ましたが、主に「学習環境の改善」「学習効果が見込める改善」に関係する意見が多く出ました。とりわけ、エアコンの不具合、ネット環境の改善、特別教室における電子黒板の要求等、より良い環境の中で勉強したいという生徒達の思いが十分伝わってくる内容でした。その他、「屋上を解放して欲しい」等中学校生活を更に充実させたいとの中学生らしい要望もあり、生徒会は精一杯応えようとの奮闘の後が伺えました。



# 6.17(火) 緊急集団下校

## ～非常時における下校を意識して～

→標記日程にて、非常時を想定しての「緊急集団下校」を実施しました。中学校では平時において集団登下校は割愛していますが、万が一の際に集団登下校は必要です。

**【適切な登下校ルートを再確認】**→先般においても守口市駅前、駐車場で負傷の男性が発見される事件があり、決して対岸の火事ではありません。又、災害時においても集団下校は必要であると共に、下校後の非常時の際に

学校が生徒を救出に向かう場合には当該生徒の登校ルートが決め手となります。そのためにも生徒自身のルートの確認が極めて重要となります。



# 7.7(月) 七夕まつり

## ～短冊に願いを込めて～

→毎年梶中学校では七夕の7月7日に向け、校舎一階廊下に生徒や教員が願いを書いた短冊を笹に吊るして七夕を迎え、今年も色鮮やかな短冊がお目見えしました。

**【夏の到業を告げる校内風物詩】**→特に生徒達が多く短冊の内容は様々な内容がありながらも、多くは学習や部活動に関連する内容が多いです。とりわけ第三学年においては「志望高校合格」等、生徒自身の進路に関わる具体的な内容も散見しました。最近短冊を付けた笹の処分の問題等、以前程の盛り上がりはありませんが、本校の夏の風物詩として定着、夏を感じさせてくれます。



**今宵は七夕の夜**→梅雨らしい梅雨を感じる間もなく夏が到業し、七夕の今日、大阪で日中の気温が37度。お隣の京都府では39度となる「猛暑日」が猛威を振っています。学校では期末考査も終了し、間もなく始まる個人懇談の準備に余念がありません。もう夏季休業を視野に入れて取り組んでいます。暑い日が続きますが、今夜は是非天の川を思い描きながら空を見上げて下さい。

